

令和5年度 弓ヶ浜・白砂青松そだて隊活動報告会

弓ヶ浜・白砂青松そだて隊  
これからの活動のお願い

鳥取県西部総合事務所  
農林局農林業振興課

# 1. 草刈り作業



- ・ 国道431号から1mの範囲は県が草刈りを実施するので、草刈り作業をしないでください。  
→交通量が多く、車に飛び石が当たったり、トラックの風圧にあおられたりして危険です。

## 2. 目印ポールの回収



苗が小さい頃には必要だった目印ポールも・・・。

大きく育てば不要に。

- ・ 不要になった目印ポールの回収をお願いします。  
→回収した目印ポールは、海に向かう進入路の脇にまとめて置いておき、西部総合事務所に  
ご連絡ください。後から回収に伺います。 (連絡先：0859-31-9681)

### 3. 枝打ち①

近年、枝打ちを実施する団体さんが増えていますが・・・



- ・ 枝打ちを実施する場合は、切った枝を集めて下さい。  
そのまま放置された場合は県の事業でも処理できません。

## 4. 枝打ち②



R431沿線の集積状況



進入路脇の集積状況

- ・ 枝打ちした枝や林内で拾った枝を集める場合は、国道431号沿線には置かないで下さい。暴風で枝が国道に飛ばされる恐れがあるので所定の枝置き場か、海に向かう進入路の脇に置いて下さい。

# 海岸マツ林での枝打ちの意義

- 林内に立ち入れる状況にして除伐等の作業条件を確保する。  
→森林管理上必要最小限の高さまで枝を落とし、**枝葉の量を多く維持する。**  
(防風、防砂、防潮等の機能維持のため。)

## スギ経済林とクロマツ防災林の施業の違い

項目	スギ経済林	クロマツ防災林
間伐（本数調整伐）の目的	元口と末口の差の少ない優良材の生産。(完満)	形状比を低く抑え、根元の太いがっしりした樹形にする(うらごけ)林内照度を確保し下枝の枯れ上がりを防ぐ
枝打ち（枝落とし）の目的	病虫害、腐朽の侵入を防ぐ 無節材の生産	病虫害、腐朽の侵入を防ぐ <u>高密植栽地での作業性の確保</u> <u>通風性の確保</u>
枝下率	極力高いところまで枝打ち	<u>枝下は極力低く最小限とする</u> <u>極力、枝葉の量を多く維持</u>
植栽密度	3000～2500本/ha程度	10000～2500本/ha

庄内海岸林施業管理指針(R5.3月改訂)－庄内海岸における森林の造成と管理の手引き－  
(出羽庄内公益の森づくりを考える会) より

## 5. 枝打ち③（別添資料「庄内海岸林施業管理指針」参照）



樹 高：3.5 m程度  
枝下高：2.5 m程度

- ・ 枝を打ち上げ過ぎると木が大きく太く育てません。  
防風、防砂等の備効果も少なくなるため、枝打ちの高さは樹高の1/3程度までを目安としてください。

## 6. 枝打ち④（別添資料「庄内海岸林施業管理指針」参照）

幹に近すぎる



幹から遠すぎる



- ・ 枝の切り落としは幹から近すぎても遠すぎても切り口が塞がりにくくなるので適正な位置で切り落として下さい。